

# 埼玉県景気動向指数

令和元(2019)年9月分の概要

令和元年11月29日  
埼玉県総務部統計課

## 1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、悪化を示している。

## 2 指数の動き

- 9月のC Iは、先行指数：100.0、一致指数：95.8、遅行指数：101.4となった。  
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して2.8ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、2.30ポイント下降し、4か月連続の下降、7か月後方移動平均は、1.33ポイント下降し、5か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して2.1ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.54ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.44ポイント下降し、13か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.3ポイント上昇し、4か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.36ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、前月と比較して横ばいだった。

## 3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	0.80	C9: 県耐久消費財出荷指数	-1.30
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	0.69	C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.96
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	0.16	C3: 県投資財出荷指数	-0.59
		C1: 県生産指数(製造工業)	-0.40
		C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.31
		C8: 県生産財出荷指数	-0.19

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

## 4 一致指数の推移

